

木森を取り戻すために



Toward reforestation

第24回生存圏研究所シンポジウム

●平成17年12月26日(月)10時～15時

●京都大学時計台ホール

全ての生物が共存できることを願って
資源持続のための森をめざして

京都大学生存圏研究所

TEL&FAX 0774-38-3618
e-mail taka@rish.kyoto-u.ac.jp
http://www.rish.kyoto-u.ac.jp

Program ●入場無料・事前申し込みは必要ありません。

10:00	挨拶 はじめに	川井 秀一 (生存研所長) 林 隆久 (生存研)
10:15-10:50	バイオテクノロジーがわが国の樹木改良を変える	近藤 禎二 (林木育種センター)
10:50-11:25	ユーカリゲノム情報に基づく優良品種の作出	日尾野 隆 (王子製紙)
11:25-12:00	糖鎖分解酵素の導入による形態調節機構の解析 休憩	馬場 啓一 (生存研)
13:00-13:35	樹木の冬季(低温)誘導性遺伝子の機能解析	藤川 清三 (北大院農)
13:35-14:10	樹木バイオの実用化を目指して	海老沼 宏安 (日本製紙)
14:10-14:45	ポプラ葉緑体形質転換技術	富澤 健一 (地球環境産業技術研究機構)
14:45-15:00	総合討論	林 隆久

